

令和元年度全国学力・学習状況調査 結果分析・活用について

学校名	大磯町立大磯中学校
-----	-----------

1 調査結果の分析で明らかになったこと

	習得の状況が良好であると判断できるもの	指導の改善・充実が求められるもの
国語	選択肢の中から適切なものを選ぶことはよくできている。本文や問われていることをしっかりと判断している。	手紙の書き方や意見文の書き方などの基本的な知識についての理解が不足している。総合的な学習に組みこみ、身につけることができるようにしたい。
算数/数学	反比例の関係を式で表すことやグラフを読み取る問題はよくできている。関数の式を利用して解くことや、三角形の合同条件や資料の整理の用語も正確に覚えている。	等置法（連立方程式）や図形の移動距離の測り方について理解が不足している。論証問題では、理由も含め、丁寧に言葉を添えて書くことを指導したい。
英語 (中学校のみ)	簡単な聞き取りや文章の読解はよくできている。コミュニケーション活動を多く入れているので、話すことにおいても良い成果が出ている。	コミュニケーションを取ろうとする姿勢は認められ、自分の意思を何とか伝えようとはしているが、文法的なミスも見受けられる。意欲は失わず、より正確に書く、話すことができるように指導していきたい。

質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おおむね規則正しい生活を送っている。</li> <li>・「先生は間違えたところや、理解していないところについて分かるまで教えてくれている」は高く、T・Tの対応や教師の前向きな姿勢の成果が出ている。</li> <li>・「家で自分が計画を立てて勉強していますか」も多く、自主的に取り組む姿勢が身についてきているといえよう。</li> <li>・勉強や読書への関心は高い。</li> </ul>
-----	--

2 学校運営及び授業の充実に向けた取り組み

学習において、全体的に良い成果が出ているが、「話し合い活動を通じ、自分の考えを深めたり、広げたりする」に関しては、今後も話し合い活動を増やすとともに質も高めていくことを目指していきたい。また、なぜそのようになったのか、根拠を示したり、普段の生活に活用できないか考えたりする力を指導方法の工夫・改善を通して今後も図っていく必要がある。

3 家庭（地域）へのお知らせ

ほとんどの生徒が「毎日朝食を食べている」、「規則正しい生活を送ることができている」と回答し、「家の人と学校での出来事について話をしている」と多くの生徒が回答しています。これはとても大事なことであり、保護者の皆様に感謝しております。学校でも、学習・生活面において生徒一人ひとりを大切にしながら、生徒が主体的に行動できるようにサポートしていきたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。